

Nor についての留意事項

1、オンライン掲示板について

今大会は公式掲示板にオンライン掲示板を用います。オンライン掲示板の使い方については「オンライン掲示板ガイダンス」を 10 日にオンライン掲示板にアップしますので選手の皆さんご確認ください。

なお、10月30日～11月1日までの3日間は事前練習のための試用期間としますのでご活用ください。

2、藻取り棒について

以前より心配されていた藻の状況ですが、今年は台風の影響もあり藻が少なく、藻取り棒を使用する必要がないためクラス規則の変更申請はしていません。

3、マストトップの浮力体について

クラス規則通り、禁止です。

4、Nor 4.2 参加申込について

参加申込書-3 470 選手申込書 (EXCEL ファイル) 及び参加申込書-5 スナイプ選手申込書 (EXCEL ファイル) にはダウンロードした EXCEL ファイルに記入をお願いします。入力いただいたデータがそのまま大会パンフレットに掲載されますので記入漏れ (特に JSAF 会員番号など)、氏名の間違いなどがないよう注意してください。

参加申込書-7 艇・支援艇出着艇計画書フォームには大会期間外と大会期間内の
棧橋スロープ使用料を計算してください。

大会期間外は通常 1 艇あたり 2610 円/日ですが、学連からの支払いにすること
で 1 艇 1740 円/日にさせていただいています。大会期間外の練習日（出艇日）を
計算の上、10 月 12 日までに振込ください。

※OFF 日（棧橋スロープを使用しない日）は料金はかかりません。

※支援艇レスキュー艇も同一料金です。

※大会期間中、予備艇はレース艇扱いのため料金はかかりません。

5、Nor 6.4、6.5 艇及びマストの交換について

クラス規則に基づき修復できない損傷があった場合にのみ交換可能です。

・艇が破損した場合…予備艇を使用してください。テクニカル委員会が水域で計
測された計測証明書を確認します。

・マストが破損した場合…予備マストを使用するかもしくは予備艇を使用してく
ださい。予備マストを使用する場合、水域での計測の有無に関わらずテクニカル委員
会が計測します。事前計測が困難な場合、レース後計測し、Si18.3 に基づき許可が
出れば申請時点に遡って許可されます。

予備艇を使用する場合、テクニカル委員会が水域で計測された計測証明書を確認し
ます。

・スパーが破損した場合、破損状況に応じてテクニカル委員が計測するか判断します。

6、Nor 6.6 艇体への大学名表示について

Nor 2 広告にも記載がありますが、今大会は広告表示を義務付けています。添付図 A の通りスターボとポートの両方にステッカーを貼り付けてください。

7、Nor 8.4 レセプションについて

コロナウイルス感染拡大の観点から中止します。

8、Nor 14.2 支援艇・応援艇の識別テープの色について「黄色」から「オレンジ色」に変更となります。

9、Nor 19.4 大会期間中のコロナウイルス陽性者については大会への参加はできません。

10、Nor 19.5 健康チェックシートは、県からの要請につき大会期間中は Google フォームへ毎日健康チェックシートへの記入をお願いします。

Si についての留意事項

1、Si14.1 審問要求書の提出先について

オンライン掲示板から提出する、もしくは通信状況も考慮し、紙による提出も認めています。レース後ペナルティー、裁量ペナルティーについても同様です。

2、Si14.3 審問の通達について

エントリー時に入力いただいたメールアドレスへ審問予定時刻が通達されますのでびわ湖大津館へお越しく下さい。

3、Si18 装備交換について

装備交換要請書の Google フォームに記載して送信してください。その後テクニカル委員の承認後許可されます。ただしマストの交換についてはテクニカル委員会が計測します。

4、Si21.2 支援艇・応援艇の識別テープ

「黄色テープ」から「オレンジ色テープへ変更」

5、Si 21.3 支援艇・応援艇の入港について

支援艇・応援艇は陸上のフラッグが掲揚されている時のみ入港可能です。

注意事項

○ハーバーの夜間出入りについて

大会主催者は夜間警備を行いません。

○大会期間中のエール、応援について

ハーバー付近はマンションが多く、音が反響します。そのため朝から大声を出すと近隣住民への迷惑となりますのでエールや大声は控えていただくようお願いします。

○支援艇について

支援艇は大会期間中（11月1日～6日）ハーバーに置くことができません。近隣のハーバーへ置いていただくようお願いします。

案内

○オープンレースのご案内

10月29日（土）、30日（日）に滋賀県セーリング連盟主催の「B.B Marine Cup 2022」が開催されます。

インカレ同様3点スタートを採用したトラペゾイドコースですので興味ある方はご参加ください。

10月24日がエントリー締め切り期限となります。

申込先は、滋賀県セーリング連盟>大会情報>webエントリーフォームから申込

○第87回全日本学生ヨット選手権大会フォトコンテスト

～11月6日まで、大会専用フォトフレームを使ってフォトコンテストを行います。

素敵な写真には大会オリジナル長袖Tシャツをプレゼント！

QRコードを読み込み、大会専用フォトフレームから写真撮影し、「#（ハッシュタグ）87回びわこインカレ」をつけてTwitterやInstagramに写真を投稿して大会を盛り上げよう！

○環境キャンペーン

SDGsの「14 海の豊かさを守ろう」からJSAF環境キャンペーンの

- 1) 使い捨てプラスチックの削減
- 2) 環境啓発教育
- 3) ビーチクリーン
- 4) 環境委員会が承認した独自の活動

の内、近畿北陸水域としては1) 使い捨てプラスチックの削減と3) ビーチクリーンを行います。

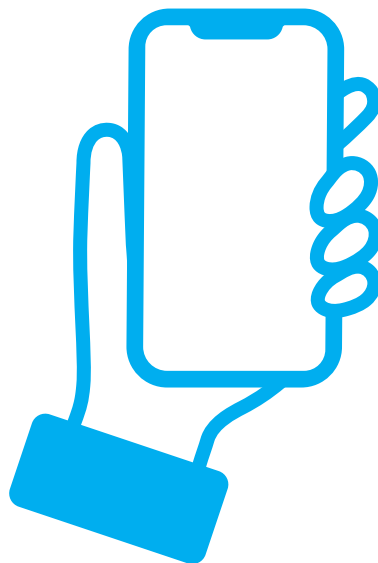
具体的な施策としては

- ・ 参加賞として第 87 回全日本学生ヨット選手権大会記念マイボトルを選手の皆さんに配布
- ・ 運営委員の昼食にの飲み物にペットボトルではなく紙パックのお茶を採用
- ・ Si22 に「全ての競技者および支援者はごみを湖上に捨ててはならない。」と記載
- ・ ハーバーの草刈り及び清掃

を行う予定です。

01

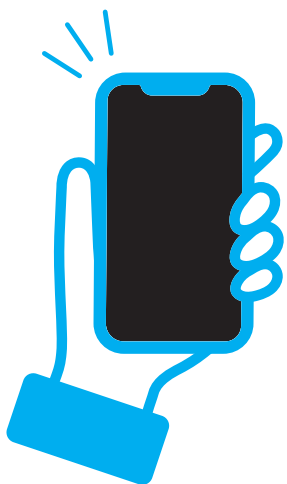
QRコードを読み込むことで
ARアプリ「LESSAR」を立ち上げ、
専用フォトフレームを表示します。



第87回全日本学生ヨット選手権大会 フォトコンテスト

02

専用フォトフレームを使用して写真を撮影します。



03

撮影した写真をTwitterもしくはInstagramへ
ハッシュタグを付けて投稿していただきます。



#87回びわこインカレ